

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 東洋製罐グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5901 URL <https://www.tskg-hd.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大塚 一男
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 浅田 真一郎 TEL 03-4514-2001
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	188,566	△6.1	6,546	△19.7	6,009	△20.7	3,194	—
2020年3月期第1四半期	200,777	△2.2	8,151	△32.6	7,575	△47.1	△5,868	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,299百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △9,532百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	16.98	—
2020年3月期第1四半期	△30.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,001,112	623,247	59.9
2020年3月期	1,025,095	624,513	58.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 599,466百万円 2020年3月期 598,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	375,000	△7.5	9,000	△41.0	8,500	△45.9	5,500	—	29.24
通期	750,000	△5.2	16,500	△39.5	18,500	△34.9	13,000	—	69.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	202,862,162株	2020年3月期	202,862,162株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	14,790,334株	2020年3月期	14,790,244株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	188,071,828株	2020年3月期1Q	193,337,785株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年6月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益や雇用・所得環境が悪化するなど、極めて厳しい状況で推移しました。

このような環境下におきまして、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、以下のとおりとなりました。売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛にともなう家庭内消費の増加による需要増が一部では見られたものの、イベント・レジャー・外食産業等における消費の低迷による需要減の影響を受けたことにより、飲料容器を中心とする包装容器の販売が大きく減少し、1,885億66百万円（前年同期比6.1%減）となりました。利益面では、原材料・エネルギー価格の下落が利益の押し上げ要因となったものの、売上高が減少したことなどにより、営業利益は65億46百万円（前年同期比19.7%減）、経常利益は60億9百万円（前年同期比20.7%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は31億94百万円（前年同期は58億68百万円の損失）となりました。

各セグメントの営業の概況は次のとおりです。

[包装容器関連事業]

売上高は1,596億81百万円（前年同期比5.5%減）となり、営業利益は48億84百万円（前年同期比25.9%減）となりました。

①金属製品の製造販売

金属製品の売上高は前年同期を下回りました。

《国内》

チューハイ向けのアルコール飲料用空缶が増加しましたが、果汁飲料・コーヒー向けなどの清涼飲料用空缶や輸出用のビール向けのキャップなどが減少し、売上高は前年同期を下回りました。

《海外》

タイにおいてエナジードリンク向けの飲料用空缶や清涼飲料・ビール向けのキャップが減少し、売上高は前年同期を下回りました。

②プラスチック製品の製造販売

プラスチック製品の売上高は前年同期を下回りました。

《国内》

消毒液向けのボトルや米飯向けのトレーが増加しましたが、お茶類向けの飲料用ペットボトル・キャップやコーヒーショップ向けの飲料コップが減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

《海外》

タイにおいて果汁飲料向けの飲料用ペットボトルなどが減少し、売上高は前年同期を下回りました。

③紙製品の製造販売

コンビニエンスストア向けの弁当容器などで新規受注がありましたが、自動販売機向けなどの飲料コップが減少したほか、清涼飲料・ビール類向けなどの段ボール製品が低調に推移したことにより、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

④ガラス製品の製造販売

飲食店向けの食器などのハウスウェア製品や清涼飲料向けなどのびん製品が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

⑤エアゾール製品・一般充填品の受託製造販売

染毛剤・制汗消臭剤のエアゾール製品が減少しましたが、消毒液の一般充填品が増加し、売上高は前年同期並となりました。

⑥包装容器関連機械設備の製造販売

南米向けの製缶・製蓋機械の販売が増加し、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

[鋼板関連事業]

売上高は128億29百万円（前年同期比20.6%減）となり、営業利益は2億21百万円の損失（前年同期は1億47百万円の営業利益）となりました。

電気・電子部品向けでは、車載用二次電池向けなどの電池材が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。自動車・産業機械部品向けでは、燃料パイプ材・駆動系部品材が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

建築・家電向けでは、バスルーム向け内装材が減少し、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

〔機能材料関連事業〕

売上高は97億29百万円（前年同期比10.9%増）となり、営業利益は4億35百万円（前年同期比120.2%増）となりました。

磁気ディスク用アルミ基板では、サーバー向けのハードディスク用途が増加したことなどにより、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

光学用機能フィルムでは、フラットパネルディスプレイの市況が悪化した影響により、売上高は前年同期を大幅に下回りました。

その他、ほうろう製品向けの塗薬が減少しました。

〔不動産関連事業〕

オフィスビルおよび商業施設等の賃貸につきましては、売上高は20億64百万円（前年同期比7.5%増）となり、営業利益は13億73百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

〔その他〕

自動車用プレス金型・機械器具・硬質合金および農業用資材製品などの製造販売、石油製品などの販売および損害保険代理業などにつきましては、売上高は42億61百万円（前年同期比15.3%減）となり、営業利益は1億45百万円（前年同期比58.8%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1兆11億12百万円となりました。現金及び預金の減少等により前連結会計年度末に比べ239億83百万円の減少となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、3,778億64百万円となりました。独占禁止法関連損失に関する課徴金納付等により前連結会計年度末に比べ227億16百万円の減少となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、6,232億47百万円となりました。円高影響による為替換算調整勘定の減少等により前連結会計年度末に比べ12億66百万円の減少となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.4%から59.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する想定に基づき、業績予想の見直しを行った結果、イベント・レジャー・外食産業等における消費の低迷にともなう需要の減少により、包装容器を中心とした販売の落ち込みが当初の予想を上回る見込みであることなどから、2020年5月29日に公表いたしました2021年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきまして、次のとおり修正いたします。

2021年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2020年9月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	390,000	10,000	10,000	7,000	37.22
今回修正予想（B）	375,000	9,000	8,500	5,500	29.24
増減額（B－A）	△15,000	△1,000	△1,500	△1,500	
増減率（%）	△3.8	△10.0	△15.0	△21.4	
（ご参考）					
前期第2四半期実績 （2020年3月期第2四半期）	405,585	15,255	15,714	314	1.63

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	780,000	22,000	25,000	18,000	95.71
今回修正予想（B）	750,000	16,500	18,500	13,000	69.12
増減額（B－A）	△30,000	△5,500	△6,500	△5,000	
増減率（％）	△3.8	△25.0	△26.0	△27.8	
（ご参考） 前期実績 （2020年3月期）	790,814	27,271	28,412	△520	△2.71

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	124,643	91,491
受取手形及び売掛金	192,926	195,535
電子記録債権	25,729	28,240
商品及び製品	83,318	83,571
仕掛品	17,485	20,111
原材料及び貯蔵品	30,672	29,425
その他	22,427	22,916
貸倒引当金	△2,451	△2,541
流動資産合計	494,750	468,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	109,291	115,038
機械装置及び運搬具（純額）	110,502	108,878
土地	82,306	81,988
建設仮勘定	27,172	24,067
その他（純額）	13,706	13,331
有形固定資産合計	342,979	343,303
無形固定資産	29,062	28,124
投資その他の資産		
投資有価証券	121,607	125,813
退職給付に係る資産	10,512	10,733
繰延税金資産	13,202	10,175
その他	13,998	15,232
貸倒引当金	△1,019	△1,024
投資その他の資産合計	158,301	160,931
固定資産合計	530,344	532,360
資産合計	1,025,095	1,001,112

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,708	84,204
短期借入金	24,931	28,890
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払法人税等	2,330	1,367
汚染負荷量賦課金引当金	117	94
その他	83,502	63,688
流動負債合計	198,590	183,244
固定負債		
社債	5,000	—
長期借入金	109,238	106,242
繰延税金負債	9,433	8,949
特別修繕引当金	5,671	5,975
汚染負荷量賦課金引当金	2,419	2,419
役員退職慰労引当金	911	932
退職給付に係る負債	57,382	58,101
その他	11,934	12,000
固定負債合計	201,990	194,620
負債合計	400,581	377,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,094	11,094
資本剰余金	11,468	11,468
利益剰余金	549,817	551,695
自己株式	△30,003	△30,003
株主資本合計	542,378	544,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,995	51,319
繰延ヘッジ損益	95	53
為替換算調整勘定	13,885	9,044
退職給付に係る調整累計額	△5,427	△5,207
その他の包括利益累計額合計	56,548	55,210
非支配株主持分	25,587	23,781
純資産合計	624,513	623,247
負債純資産合計	1,025,095	1,001,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	200,777	188,566
売上原価	170,944	161,236
売上総利益	29,832	27,329
販売費及び一般管理費	21,680	20,783
営業利益	8,151	6,546
営業外収益		
受取利息	140	122
受取配当金	830	818
その他	1,642	1,002
営業外収益合計	2,612	1,943
営業外費用		
支払利息	505	259
固定資産除却損	167	223
為替差損	203	902
持分法による投資損失	983	305
その他	1,329	789
営業外費用合計	3,189	2,479
経常利益	7,575	6,009
特別利益		
移転補償金	2,482	—
特別利益合計	2,482	—
特別損失		
独占禁止法関連損失引当金繰入額	12,014	—
特別損失合計	12,014	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,956	6,009
法人税等	3,405	2,335
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,362	3,673
非支配株主に帰属する四半期純利益	506	479
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,868	3,194

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,362	3,673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,530	3,421
繰延ヘッジ損益	5	△42
為替換算調整勘定	2,231	△5,691
退職給付に係る調整額	114	227
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△289
その他の包括利益合計	△4,170	△2,374
四半期包括利益	△9,532	1,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,233	1,856
非支配株主に係る四半期包括利益	700	△556

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はない。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はない。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	包装容器 関連事業	鋼板 関連事業	機能材料 関連事業	不動産 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	168,896	16,154	8,772	1,920	195,743	5,033	200,777	—	200,777
セグメント間の 内部売上高又は振替高	289	5,885	13	370	6,558	1,771	8,330	△8,330	—
計	169,185	22,039	8,786	2,290	202,302	6,805	209,108	△8,330	200,777
セグメント利益又は損失(△)	6,591	147	197	1,189	8,125	352	8,477	△325	8,151

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用プレス金型、硬質合金及び損害保険代理業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△325百万円には、セグメント間取引消去2,673百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,999百万円が含まれている。全社費用は、主に持株会社である当社において発生するグループ管理費用である。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	包装容器 関連事業	銅板 関連事業	機能材料 関連事業	不動産 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	159,681	12,829	9,729	2,064	184,304	4,261	188,566	—	188,566
セグメント間の 内部売上高又は振替高	295	4,320	7	353	4,976	1,642	6,619	△6,619	—
計	159,977	17,150	9,736	2,417	189,281	5,904	195,185	△6,619	188,566
セグメント利益又は損失(△)	4,884	△221	435	1,373	6,471	145	6,617	△70	6,546

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用プレス金型、硬質合金及び損害保険代理業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△70百万円には、セグメント間取引消去2,878百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,949百万円が含まれている。全社費用は、主に持株会社である当社において発生するグループ管理費用である。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。